2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名	株式会社中広	上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	2139	URL	https://www.chuco.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	大島　斉
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理本部長	（氏名）	倉橋　誠一郎　TEL　058-247-2511
半期報告書提出予定日	2026年11月10日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	6,143	7.8	194	651.5	211	561.0	116	―
2026年３月期中間期	5,699	4.0	25	△73.5	32	△68.5	5	△88.7

（注）包括利益　2027年３月期中間期　133百万円（ 150.1%）　2026年３月期中間期　53百万円（ 51.4%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	17.18	―
2026年３月期中間期	0.76	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	5,553	2,333	39.9
2026年３月期	5,527	2,281	39.3

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　2,214百万円　　2026年３月期　2,174百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	12.00	12.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	14.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	7.0	490	26.7	500	24.6	300	59.3	44.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	7,044,000株	2026年３月期	7,044,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	243,976株	2026年３月期	243,976株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	6,800,024株	2026年３月期中間期	6,800,024株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料３ページ「１.経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（収益認識に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当社グループは「広告業を通して地域社会への貢献」を企業理念としており、ＶＣ加盟社※とともに、地域を元気にする広告情報満載の全戸配布型（ポスティング型）フリーメディア、ハッピーメディア®『地域みっちゃく生活情報誌®』（以下「地域フリーメディア」という）を日本全国5,000万世帯に直接配布することを、中長期の経営目標としております。地域フリーメディアは、2026年９月末時点で全国35都道府県において171誌、月間11,946,273部発行されており、日本で比類のないポスティング型フリーメディアとなっております。

当社グループは、第50期直前の今事業年度（第49期）を、次の50年、つまり100年企業となるための転換点・起点として位置づけ、今期スローガンを「５０Ｘ（フィフティー・エックス）」としました。第47期「Data Driven」、第48期「Data Driven Innovation」で培った日本最大のポスティング広告にかかる実践知により進化した「ハイブリッド広告2.0」や、更なる広告価値の向上と業務効率化のドライバーとなる「AI Driven」の推進により、「地域データインフラ企業」として本質的なトランスフォーメーション（Ｘ）を進めております。

当中間連結会計期間（2026年４月１日～2026年９月30日）は、フリーメディア事業において、紙メディアとデジタルメディア双方のメリットを融合したクロスメディア型商品プランの拡充など、ネットメディアと連携した広告商品の提案を強化するとともに、セールスプロモーション事業においても、社会的ニーズが高まっているＷｅｂマーケティング支援にかかるネット広告・ネットメディアの営業を推進しました。また、地域経済活性化や課題解決にかかる諸施策について、物価高騰に対応した地域消費喚起企画などの行政との協働や支援活動に、継続的かつ積極的に取り組みました。2025年７月に連結子会社化した株式会社中広ワークイン（以下、「中広ワークイン」という）は、主力商材の求人メディア「WorkinFree」、同ウェブ版「Workin.jp」及び採用管理システム(ATS)「TalentClip」などのHRテック関連商材の拡販が順調に推移しており、グループにおいても、情報誌掲載と主要Web求人サイトを連動させる「求人拡散プラン」など、求人活動や就業支援の取り組みが強化されております。

このような状況のもと、当中間期は、前第２四半期に連結子会社化した中広ワークインの寄与に加え、株式会社中広メディアソリューションズ及び株式会社関西ぱどが前年度中間期の業績不振から反転するなど、中広グループ全社において独自の地方広告ビッグデータ（実践知）を基にAIを活用することで、営業面・業務面共に生産性が向上した結果、売上高は6,143,538千円（前年同期比7.8％の増加）、売上総利益は2,997,777千円となりました。また、人件費が前年同期比6.9％の増加となったものの、販売費及び一般管理費は163,197千円の増加（前年同期比6.2％増）にとどまったことから、営業利益は194,228千円（前年同期比7.5倍）、経常利益は211,771千円（同6.6倍）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、116,842千円（同22.7倍）となりました。

※　ＶＣ契約とは

Voluntary Chain（ボランタリー・チェーン）契約。お互いの経営を尊重し発行元責任を持ちつつ、全世代の読者に安心・安全な各戸配布型無料情報誌を、ハッピーメディア®「地域みっちゃく生活情報誌®」ブランドで発行します。同フリーメディアは、地域密着、厳格な掲載基準、正確な配布部数、レスポンス重視の４つのこだわりを持っており、地域に不可欠なプッシュ型広告インフラとなることを目指しています。

なお、当社グループは、「メディア広告事業」の単一セグメントのため、セグメントごとの記載を省略しております。

（２）当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当社グループの当中間連結会計期間末における総資産は、5,553,573千円（前連結会計年度末から26,235千円の増加）となりました。これは主に受取手形及び売掛金が127,458千円、無形固定資産のその他が20,636千円、のれんが13,060千円及び差入保証金が11,723千円減少したものの、現金及び預金が127,850千円、流動資産のその他が48,949千円及び繰延税金資産が19,607千円増加したこと等によるものです。

負債は、3,219,650千円（前連結会計年度末から25,730千円の減少）となりました。これは主に賞与引当金が52,027千円増加したものの、買掛金が65,903千円減少したこと等によるものです。

純資産は、2,333,923千円（前連結会計年度末から51,965千円の増加）となりました。これは利益剰余金が35,241千円、その他有価証券評価差額金が4,732千円及び非支配株主持分が11,991千円増加したことによるものです。

なお、当中間連結会計期間末の自己資本比率は39.9%です。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、887,518千円（前連結会計年度末から128,158千円の増加）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は、204,256千円（前年同期は125,668千円の収入）となりました。これは主に、仕入債務の減少76,107千円及び法人税等の支払額129,693千円、未払消費税等の減少46,608千円等の減少要因があった一方、税金等調整前中間純利益208,335千円、売上債権の減少113,806千円、減価償却費52,126千円及び賞与引当金の増加52,027千円等の増加要因があったためです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、14,962千円（前年同期は107,803千円の支出）となりました。これは主に、定期預金の払戻による303,143千円の収入があったものの、定期預金の預入により302,836千円及び有形固定資産の取得による12,061千円の支出があったためです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、61,136千円（前年同期は85,199千円の収入）となりました。これは主に、長期借入れにより80,000千円及び短期借入金の増加40,000千円による収入があったものの、長期借入金の返済による93,738千円及び配当により81,395千円の支出があったためです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期業績予想につきましては、2026年５月８日付で公表いたしました「2027年３月期の連結業績予想」に変更はありません。今後の業績の動向を踏まえ業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,077,765	2,205,615
受取手形及び売掛金	1,627,993	1,500,534
棚卸資産	21,300	22,252
その他	179,266	228,215
貸倒引当金	△27,575	△25,576
流動資産合計	3,878,749	3,931,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	309,224	299,283
土地	428,193	428,193
その他（純額）	76,953	78,824
有形固定資産合計	814,372	806,302
無形固定資産		
のれん	49,506	36,445
その他	119,772	99,136
無形固定資産合計	169,279	135,581
投資その他の資産		
投資有価証券	223,531	234,438
関係会社株式	25,422	28,213
差入保証金	244,031	232,308
繰延税金資産	60,459	80,067
その他	223,685	220,145
貸倒引当金	△112,193	△114,526
投資その他の資産合計	664,936	680,647
固定資産合計	1,648,588	1,622,531
資産合計	5,527,337	5,553,573

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	915,820	849,917
短期借入金	640,000	680,000
1年内返済予定の長期借入金	162,769	144,744
未払法人税等	141,400	113,313
賞与引当金	132,766	184,793
その他	579,397	584,255
流動負債合計	2,572,154	2,557,024
固定負債		
長期借入金	462,308	466,595
退職給付に係る負債	79,046	76,621
資産除去債務	53,055	50,275
役員退職慰労引当金	28,071	28,781
その他	50,744	40,352
固定負債合計	673,225	662,625
負債合計	3,245,380	3,219,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	404,300	404,300
資本剰余金	63,399	63,399
利益剰余金	1,659,845	1,695,087
自己株式	△15,824	△15,824
株主資本合計	2,111,720	2,146,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,638	67,370
その他の包括利益累計額合計	62,638	67,370
非支配株主持分	107,599	119,590
純資産合計	2,281,957	2,333,923
負債純資産合計	5,527,337	5,553,573

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	5,699,148	6,143,538
売上原価	3,032,949	3,145,761
売上総利益	2,666,198	2,997,777
販売費及び一般管理費	2,640,351	2,803,549
営業利益	25,846	194,228
営業外収益		
受取利息	1,982	5,155
受取配当金	1,247	1,502
受取賃貸料	7,881	7,367
持分法による投資利益	－	2,790
その他	5,821	11,547
営業外収益合計	16,933	28,364
営業外費用		
支払利息	5,050	6,695
支払手数料	2,504	1,722
持分法による投資損失	687	－
その他	2,500	2,403
営業外費用合計	10,742	10,822
経常利益	32,037	211,771
特別利益		
投資有価証券売却益	30,445	－
特別利益合計	30,445	－
特別損失		
固定資産除却損	2,601	3,435
特別損失合計	2,601	3,435
税金等調整前中間純利益	59,881	208,335
法人税、住民税及び事業税	62,951	101,240
法人税等調整額	△16,108	△21,738
法人税等合計	46,842	79,502
中間純利益	13,039	128,833
非支配株主に帰属する中間純利益	7,891	11,991
親会社株主に帰属する中間純利益	5,147	116,842

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)
中間純利益	13,039	128,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,371	4,732
その他の包括利益合計	40,371	4,732
中間包括利益	53,411	133,565
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	45,519	121,574
非支配株主に係る中間包括利益	7,891	11,991

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	59,881	208,335
減価償却費	48,924	52,126
のれん償却額	11,655	13,060
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,030	333
賞与引当金の増減額（△は減少）	37,776	52,027
受取利息及び受取配当金	△3,230	△6,658
支払利息	5,050	6,695
持分法による投資損益（△は益）	687	△2,790
投資有価証券売却益	△30,445	―
固定資産除却損	2,601	3,435
売上債権の増減額（△は増加）	126,062	113,806
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,036	△951
仕入債務の増減額（△は減少）	△109,055	△76,107
未払消費税等の増減額（△は減少）	△1,644	△46,608
その他	53,171	19,838
小計	201,427	336,543
利息及び配当金の受取額	2,645	4,196
利息の支払額	△5,090	△6,789
法人税等の支払額	△73,313	△129,693
営業活動によるキャッシュ・フロー	125,668	204,256
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△385,687	△302,836
定期預金の払戻による収入	501,252	303,143
有形固定資産の取得による支出	△53,744	△12,061
無形固定資産の取得による支出	△2,148	△5,222
投資有価証券の売却による収入	39,381	―
投資有価証券の取得による支出	―	△4,044
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△206,666	―
差入保証金の差入による支出	△5,466	△1,512
その他	5,276	7,572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,803	△14,962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	60,000	40,000
長期借入れによる収入	200,000	80,000
長期借入金の返済による支出	△80,821	△93,738
リース債務の返済による支出	△2,521	△6,001
配当金の支払額	△81,457	△81,395
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△10,000	―
財務活動によるキャッシュ・フロー	85,199	△61,136
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	103,065	128,158
現金及び現金同等物の期首残高	540,370	759,360
現金及び現金同等物の中間期末残高	643,435	887,518

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

当社グループは「メディア広告事業」単一セグメントであることから、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

当社グループは「メディア広告事業」単一セグメントであることから、記載を省略しております。

（収益認識に関する注記）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)
自社メディア広告	3,265,961千円	3,247,092千円
セールスプロモーション等	2,333,454千円	2,825,895千円
その他	99,732千円	70,550千円
顧客との契約から生じる収益	5,699,148千円	6,143,538千円
外部顧客への売上高	5,699,148千円	6,143,538千円